

食缶

種類	容量	材質等	対象クラス	1 学級 使用数
汁物煮物用食缶	140程度	ステンレス製 角型二重食缶	下記以外	1
和え物用食缶	100程度	ステンレス製 角型二重食缶 (蓄冷剤なしで、2 時間 10℃以下で保冷できる キープ力があるもの)		1
揚げ物用食缶	100程度	ステンレス製 敷網付 角型二重食缶		1
デザート用食缶	100程度	ステンレス製 角型二重食缶		1
汁物煮物用食缶	100程度	ステンレス製 角型二重食缶	少人数学級用 概ね 15 食以下の場合 に使用	1
和え物用食缶	70程度	ステンレス製 角型二重食缶 (蓄冷剤なしで、2 時 間 10℃以下で保冷でき るキープ力があるも の)		1
揚げ物用食缶	70程度	ステンレス製 敷網付 角型二重食缶		1
デザート用食缶	70程度	ステンレス製 角型二重食缶		1

アレルギー対応食用配食容器・配送容器想定

種類	容量	数量	対象クラス
主菜容器	300ml 程度	70 人分程度	真空断熱容器 児童・生徒が扱いやすいもの
副菜容器	300ml 程度	70 人分程度	真空断熱容器 児童・生徒が扱いやすいもの
汁物	500ml 程度	70 人分程度	真空断熱容器 児童・生徒が扱いやすいもの
配送容器	学校別に容器連絡 票が入るもの	70 人分程度	中身の確認がしやすいもの